



平成30年 6月28日

各 位

会社名 株式会社 四 電 工
 代表者名 取締役社長 宮内 義憲
 (コード番号 1939 東証第一部)
 問合せ先 執行役員 企画広報部長 山崎 直樹
 (TEL 087-840-0223)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成30年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
四国電力株式会社	その他の 関係会社	32.2	0.0	32.2	株東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

- (1) 当社は、四国電力株式会社を中心とする四国電力グループに所属する同社の関連会社であります。
- (2) 同社は、電気事業を営み、当社の配電工事及び送電線工事等の大口取引先です。当期における売上高のうち同社から受注した割合は46.5%であり、同社の設備投資動向が当社の経営成績に影響を及ぼす可能性があります。
- なお、工事の受注に際して、配電工事については、請負契約により交渉の上、決定しております。また、送電・電気計装・空調管工事については、当社より提示した見積工事価格により都度交渉の上、決定しております。
- (3) 人的関係では、当社の取締役11名、監査役5名のうち、2名が同社の役員を兼任しております。また、配電工事を一層効率化させるため、工事施工の受託に加えて、平成17年4月以降、同社から配電設計・保守業務を受託したことに伴い、配電部門を中心に出向者439名を受け入れております。
- (4) 上記のとおり、同社とは工事取引や人的・資本的関係がありますが、当社は事業運営にあたって独自に意思決定を行なっているため、一定の独立性が確保されていると認識しております。

(役員の内兼任状況)

(平成30年6月28日現在)

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
社外取締役 (非常勤)	横井 郁夫	四国電力株式会社 常務取締役 送配電カンパニー社長	豊富な経験と幅広い知識を当社経営に活かし、取締役会の一層の活性化を図るため、当社から就任を依頼
社外監査役 (非常勤)	松本 真治	四国電力株式会社 取締役 監査等委員	豊富な経験と幅広い知識を活かし、当社監査体制の一層の充実を図るため、当社から就任を依頼

(出向者の受入れ状況)

(平成30年3月31日現在)

部署名	人数	出向元企業名	出向者受入れ理由
配電部門	408名	四国電力株式会社	配電設計・保守業務の受託に伴う出向受入
その他	31名	四国電力株式会社	四国電力株式会社との関係業務の連携強化等

[参考] 当社の従業員は2,111名である。

3. 支配株主等との取引に関する事項

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

種類	会社等の名称(所在地)	資本金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の被所有割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
その他の関係会社	四国電力株式会社 (香川県高松市)	145,551	電気事業	直接 32.2	配電・送電・電気計装・空調管工事の受注先、役員の兼任等	配電・送電・電気計装・空調管工事の受注	34,439	完成工事未収入金	4,583
								未成工事受入金等	356
						短期資金の預け入れ(△回収)	700	関係会社預け金	9,200

(注) 1. 取引金額は消費税等を含んでおらず、期末残高には消費税等を含んでいる。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

・配電工事については、請負契約により交渉の上、決定している。

・送電・電気計装・空調管工事については、当社より提示した見積工事価格により都度交渉の上、決定している。

・営業外取引の短期資金の預け入れについては、短期の余裕資金を先方の提示条件を考慮の上、預け入れている。

なお、取引金額は、期中の増減の純額を記載しており、当事業年度の回収額は12,800百万円である。

以上